

## 令和 6 年第 6 回真庭市教育委員会会議録

|               |                     |           |
|---------------|---------------------|-----------|
| 会 議 種 類       | 定例会                 |           |
| 開 催 年 月 日     | 令和 6 年 4 月 2 5 日（木） |           |
| 開会及び閉会<br>時 刻 | 開会時刻                | 0 9 : 3 0 |
|               | 閉会時刻                | 1 0 : 2 0 |
| 場 所           | 真庭市本庁舎 3 階 教育委員室    |           |
| 会議録署名者        | 教 育 長 三ツ 宗宏         |           |
|               | 署名委員 徳山 周一          |           |
| 会議録作成者        | 教育総務課 課長補佐 吉鶴 尚美    |           |

## 1 出席委員

| 職 名      | 氏 名     | 備 考 |
|----------|---------|-----|
| 教 育 長    | 三 ツ 宗 宏 |     |
| 教育長職務代理者 | 常 本 直 史 |     |
| 委 員      | 徳 山 周 一 |     |
| 委 員      | 高 谷 絵里香 |     |
| 委 員      | 和 田 ひろみ |     |

## 2 出席した者

| 職 名         | 氏 名     | 備 考 |
|-------------|---------|-----|
| 教 育 次 長     | 武 村 良 江 |     |
| 教 育 総 務 課 長 | 浅 野 晃 彦 |     |
| 教育魅力化推進担当課長 | 荒 井 建 太 |     |
| 学校給食推進室長    | 丸 山 昭 良 |     |
| 学 校 教 育 課 長 | 田 中 裕 恵 |     |
| 生涯学習課課長     | 谷 岡 理 江 |     |
| 図書館振興室長     | 佐 藤 弘 敏 |     |
| 教育総務課課長補佐   | 吉 鶴 尚 美 |     |

## 3 傍聴人

な し

#### 4 議事日程

| 日程  | 案 件                                          | 結 果    |
|-----|----------------------------------------------|--------|
|     | 開 会                                          |        |
| 第 1 | 教育長あいさつ                                      | 三ツ教育長  |
| 第 2 | 署名委員の指名について                                  | 徳山委員   |
| 第 3 | 教育長諸報告                                       | 武村教育次長 |
| 第 4 | 付議事件                                         |        |
|     | 議案第 1 4 号 真庭市教育委員会職員分限懲戒等審査会規則について           | 原案可決   |
|     | 議案第 1 5 号 真庭市教育委員会懲戒処分の基準に関する規程について          | 原案可決   |
|     | 議案第 1 6 号 真庭市教育委員会職員の懲戒の手續及び効果に関する規則について     | 原案可決   |
|     | 議案第 1 7 号 真庭市教育委員会職員に対する懲戒処分等の公表基準に関する規程について | 原案可決   |
|     | 議案第 1 8 号 令和 6 年度真庭市教育基本方針について               | 継続審議   |
|     | 議案第 1 9 号 真庭市学校運営協議会の設置及び委員の任命について           | 原案可決   |
| 第 5 | その他                                          |        |
|     |                                              |        |
| 第 6 | 閉 会                                          |        |
|     |                                              |        |
|     |                                              |        |

## 5 議事の概要

(09 時 30 分 開会)

○三ツ教育長

これから第 6 回教育委員会を開催いたします。以下議事日程に従って進めてまいります。まず日程第 1 教育長挨拶ということです。

新年度が始まって早くも 4 月の後半となりました。学校の方は、参観日あるいは PTA 総会、各種行事等もスタートしている状況です。この間、大きな混乱なく年度初めスタートを切れているように聞いております。子供たちが学校にやってきて、活気と喜びのある毎日を過ごしていただけたらと願っているところです。

もう昨日大きく報道されたんで、皆さんご存知だと思いますが、人口戦略会議からの消滅可能性の自治体が発表されました。岡山県が 10 の市と町がその中で上がっているということです。玉野市、笠岡市、井原市、高梁市、新見市、備前市、真庭市、美作市、久米南町、吉備中央町ということでありました。それがどうこうという話ではないが、もちろん、人口減少を緩やかにしていくための最善の努力をしていかなければと思っておりますが、一つ間違えると、また若年女性ということが今回指標になってましたので、それも獲得にどうやって動こうかという議論になりがちなんだろうと思っています。それはそれで大事なんですが、人が大事にされるということを、やっぱり忘れてはいけないということは強く感じているところです。真庭市も人口減少進んでいますが、単純に考えて、人が生きる上で必要なものというのは、今はあります。

そのあるものをいかに生かしていくのか。もちろん、ないものもいっぱいあるのですが、ないものについては場合によっては知恵をよせあって、人がつながって生み出す。そういうことも含めて、喜びとか豊かさとは何なのか？ということをお問うていかないとですね。この頭数獲得合戦だけになると、世の中がおかしくなっていくてしまうのではないかと考えています。教育の分野で何ができるのかというのは、やはり難しいところはあるんですが、元根本

においては、異動して、集って、対話して、そういう自由の中で人と人が出会って築くっていう最もシンプルな社会の営みというものを、それぞれの場できに大事に培っていくのかっていうことが、改めて問われてるのではないかと考えています。答えははっきり言って見つかりませんし、ありませんが、教育委員会としては、そういうことを引き続き大事にしていけたらなということを願っているところであります。

今日もたくさんのことについて、ご審議をいただきますが、どうぞよろしくお願いいたします。

続いて、日程第2 署名委員の指名ですが、今日は徳山委員さんお願いします。

○徳山委員

はい。

○三ツ教育長

続いて日程第3 教育長諸報告を教育次長よりさせていただきます。

○武村教育次長

(資料により説明)

○三ツ教育長

報告をさせていただきました。ご質問、ご意見ありますでしょうか？

一点、岡山教育懇談会が昨日ありました。以前は教育問題懇談会ということで行われてました。県からの大きな方向性は、子ども真ん中社会を実現するんだということが結構強調されておっしゃってました。誰一人取り残されないということ。加えて、教職員の働き方改革。このあたりのところが、強調されていたと思います。教育課題は多岐に及びますので、やるべき施策をいっぱい説明をされます。余計なことはあまり言いませんが、無くなっていくものについては何もない。そこらあたりを、もう一度、各自治体も含めて考えていかな

いと難しいだろうということ。積み上げていくことも大事ですが、あわせて焦点化したり、少し削減したりっていうこと。何が大事なのかということをもう一度取り直してということが必要であると思いながら参加をさせていただきました。

よろしいでしょうか。それでは日程第4、付議事件うつります。

議案第14号真庭市教育委員会職員分限懲戒等審査会規則についてお願いします。

○浅野教育総務課長

(資料により説明)

○三ツ教育長

議案の説明がありましたが、委員の皆さんからご質問、ご意見ありますでしょうか？よろしいですか。

後の議案17号までの内容もかぶるんですが、冒頭に浅野課長から説明があったように、真庭市教育委員会として、きちんとした定めを持って、こういった問題に対応していきたいということであります。

よろしいでしょうか？では、お諮りいたします。真庭市教育委員会職員分限懲戒等審査会規則について御異議ございませんか。

○全員

はい。

○三ツ教育長

それでは異議なしということで原案可決でお願いします。

それでは続いて、議案第15号真庭市教育委員会懲戒処分の基準に関する規程についてお願いします。

○浅野教育総務課長  
(資料により説明)

○三ツ教育長

それでは委員の皆さんからご質問ご意見ありますでしょうか？詳細内容は別表の方で確認してください。こういった項目についてということであります。ご質問、ご意見ありませんか？

ないようですので、それではお諮りをいたします。議案第 15 号真庭市教育委員会懲戒処分の基準に関する規程についてご異議ございませんか。

○全員  
はい。

○三ツ教育長

それでは異議なしということで、原案可決でお願いいたします。

続きまして、議案第 16 号真庭市教育委員会職員の懲戒の手続き及び効果に関する規則についてお願いします

○浅野教育総務課長  
(資料により説明)

○三ツ教育長

委員の皆さんからご質問ご意見ありませんでしょうか？

よろしいですか。では、お諮りいたします。真庭市教育委員会職員の懲戒の手続き及び効果に関する規則についてご異議ございませんか。

○全員  
はい。

○三ツ教育長

それでは異議なしということで、原案可決でお願いをいたします。

続いて、議案第 17 号です。真庭市教育委員会の職員に対する懲戒処分等の公表基準に関する規程についてお願いします。

○浅野教育総務課長

(資料により説明)

○三ツ教育長

説明がありました。委員の皆さんから、この件についてご質問、ご意見ありませんでしょうか？

よろしいですか。それではお諮りをいたします。真庭市教育委員会職員に対する懲戒処分等の公表基準に関する規程についてご異議ございませんか。

○全員

はい。

○三ツ教育長

それでは異議なしということで、原案可決でお願いをいたします。

続いて、議案第 18 号令和 6 年度真庭市教育基本方針についてお願いします。

○武村教育次長

(資料により説明)

○三ツ教育長

今年度の基本の方針であります。委員の皆さんからご質問、ご意見ありますでしょうか？感想でもいいです。

## ○徳山委員

ありがとうございました。書かれた内容はだいたい分かりました。良い方向で進められるのだということが分かります。細かいところでいくつか、どうかと思ったことがありましたので、それを話させていただきます。この（３）の、教育を地域で支える仕組みを作るというところ。最初の学校運営協議会中心にというのが、こうすぐ具体的な、市が目指す子供像や具体的な取り組み内容なども書かれているのですが、長い文書になりすぎて、言いたいことが伝わりにくいという気がしたので、そこらをこのようにしてみてもどうかということでお話させていただきます。

もう簡単にして具体は次へと思います。最初の文章は、「学校運営委員会協議会と地域学校協働活動を一体的に進め、（地域と共にある学校づくりや）学校を核とした地域づくりの実現を目指します。」ぐらいでもいいのではないかなと思いました。もし具体的なことがいるのなら、次の、「そのために」とかいるんだと思うのですが、それは別の部分で書いてもよいのではという気がしました。そこが１点目です。もう１点、（２）のところなのですが。そこ２件、「地域ぐるみの関わりや見守りにより、子供も大人も思いやりや地域の繋がりを育み」とあるのですが、「育み」という言葉が引っかかりまして、「地域のつながりを育む」というのはどうかなと思います。地域のつながりは、「深める」とか「強める」とか、そういう表現の方がよいのかなと思います。そこのところを変えらしたら、「地域ぐるみの関わり合いや見守りにより、地域のつながりを深め、あるいは深めながら、子供も大人も思いやりを育み、誇りを持って地域を担う人づくりを進めます。」で、そこでもう切ってもいいのかなと。あわせて、「地域資源を生かした学びや、体験の場づくりを推進します。」また子供の健全な育成に、そこの最後の部分で、ここだけ、「子どもが自由で」というのが急に違うことがふっと出てきたような気がしたので、それ、よいつなぎがあってもいいのかなと思って。私、こういう言い方もあるのかなと思って。「また、子供の成長にとって欠かすことのできない遊びについて見直し」それでこういうふうにして、あとは同じ文章という書き方もできるかなと思って、参考までに、言わ

していただきました。以上です。

○三ツ教育長

ありがとうございます。今の点について何かありますでしょうか。表現について。

○徳山委員

もう表現だけです。

○三ツ教育長

ほかの委員の皆さんのご意見を聞いた上で、継続という取り扱いも。日程的に今回でなくても大丈夫なんですかね。それでは、ご意見いただけたら。感想でもいいです。教えていただけたらと思います。

○高谷委員

内容についてはすごく共感できるというか、よい方向にいらっていると感じました。徳山委員がおっしゃっていただいた、文章を短めにするっていうのも、その方が読みやすくなるとお話を伺って感じました。

○三ツ教育長

ありがとうございます。他の委員の皆さん、いかがでしょうか。

○常本委員

真庭市は先進的に地域とつながる教育に力を入れてやってきたところだろうと思います。これはこれで、訂正したりしながら出していけばいいが、今、環境作りとか、人との繋がりとか、教育に関する環境づくりができた上で、よく言われる学力の向上なんですが、「個性と能力を十分に伸ばし」というのがあるので、「個を育てる、個の力をつけさせる」ということも、これからは、この中

に入れていかなければならないのではないかと思います。そして能力を伸ばしていく。基礎学力ということもあるんですが、どうやったらその力をつけて伸ばしていけるのか。将来的には、幸せな生活ができる人生をデザインできるような子供たちになってもらいたいのに、目の前のことを、どうしても若いからそうなんですけど、目の前のことを一生懸命してくれればいいんですけども、その辺が「小中高がつながり」というのをこの中に入っていますし、地域で高校応援するようなことが起こっているんで、ぜひ、そういう簡単な言葉で、元気のいい子供たちが育ってほしいなというのがあります。高校生がどうなのかな？という。もっと夢にチャレンジするような高校生は今増えてるのかな？と。その土台を今、こう作っていったらいい状態なんで、そこからやっぱり個の力をつけさせて伸ばしていく教育がここで実現できたらいいのかなと思います。高校にいた人間からすれば、地域がこれだけ支えてくれる場所というのは、多分全国にはないのではないかと私は思っています。ぜひ、力をつける子供たちを育てていきたいというのがこの次の段階で、表現できて、実践できたらいいのかなと思います。

#### ○三ツ教育長

ありがとうございます。他にありませんでしょうか？

全体の方向性については、この方向でということではありますが、一部表現の修正があった方がよいのではないかとご意見をいただいています。

元根本においては、子供であろうが大人であろうが、基本的には自分で育つ力を持っているってということへの信頼であります。そこをいかに応援していくのか。ちょっと努力すれば越えられる課題設定をどうしていくのかというのが、多分、意図的な教育の仕事だろうと思ってます。そこをまず大事にしたいなということと同時に、子供が育つのは決して学校だけではない。むしろ今の大人のあり方を問うていきたい。本当に子供の幸せを担保できる大人が環境となり得ているのかどうなのかということ。その意味で地域とつながりながら一緒に考えていこうよということ、大事にしてきているということでもあります。

子供の問題というのは、基本的には大人の問題、社会の問題だと思っていますから、そこを勘違いしないようにしたい。子どもに社会の課題を押し付けて終わりという形にはしたくないなという思いが非常に強いんですよね。そのあたりがこの中で共有されたということは確認させていただいて、表現修正については、ここでさせていただいて、これは継続というような取り扱いでよろしいでしょうか。委員の皆さん、よろしいですか。

○全員

はい。

○三ツ教育長

では次回、改めて諮らせていただきたいと思います。なお、ご意見等ありましたら、また教えていただければと思いますので、よろしくお願いします。それでは、議案第18号については継続ということでよろしくお願いします。

続きまして、議案第19号に移ります。真庭市学校運営協議会の設置及び議員の任命についてよろしくお願いします。

○田中学校教育課長

(資料により説明)

○三ツ教育長

説明がありました。非常勤特別職として教育委員会が任命する委員でありますので、この場での議決を経る必要があります。委員名簿を確認をいただいて。ご意見等ありましたらお願いいたします。

○常本委員

この表というのは、外に出ていくのか？

○田中学校教育課長

出ないです。

○常本委員

外に出るのであれば、今頃なんか男女が表示されるのは。外して出した方がよいのではと思いました。統計的に女性の割合が増えたとか、そういう意味でだろうとは思いますが。

○三ツ教育長

一人一人に任命書をお渡しするという形になります。

他にご質問、ご意見ありますでしょうか？

それではお諮りをいたします。真庭市学校運営協議会の設置予備委員の任命について、ご異議ございませんでしょうか。

○全員

はい。

○三ツ教育長

付議事件は以上です。

日程第五、その他です。委員の皆さんから何かありますか？

事務局から何かありますか？

○武村教育次長

・第7回教育委員会 6月27日（木）14：00 ひしおにて

○三ツ教育長

それでは、以上で第6回教育委員会会議を終了いたします。

( 1 0 時 2 0 分 閉会)